

令和 5年 5月27日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム大森の家

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

開催日…令和 5年 4月28日

出席者

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	2人	地域代表者	0人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他	0人

議事

入居者状況 4月28日現在 18名入所中

男性 2名 女性 16名

平均介護度 3.3

平均年齢 89.5歳 最高齢 104歳

活動報告

3月29日・30日 ユニットごとに花見ドライブ（玉湯、宍道方面）

感染予防対策として中止していた3B体操を3月から再開。

4月13日 ハッピー号

状況報告（3月～4月）

面会について

3月より事前に電話予約していただき事務所で短時間の面会を実施している。

コロナ禍になり、地域の感染拡大時には面会を控えていただき、感染状況が落ち着けば面会をしていただくという対応を繰り返している。

4月に入り、県外の親族からの面会希望もあり、利用者様も高齢なのでできるだけ、面会の機会をもてるよう対応していきたい。

身体的拘束適正化対策検討委員会（3月実施）

両ユニット共に、入所間もない方の不穏状態があり、対応について話し合った。安定剤が処方されていたが、傾眠もあり転倒のリスクもある。徐々に落ち着かれているので、減薬していく。

研修

4月19日 新型コロナウイルス感染症対策研修会

4月24日、25日 発生時の施設内研修

職員体制

管理者 1名 (介護職員兼務)

計画作成担当者 2名 (介護職員兼務)

介護職員 18名

(内 看護師 1名 准看護師 2名)

意見交換

(施設) コロナ禍で中止していた行事などもあり、今年からは徐々に再開したい。

(包括) どんな行事を考えておられるか。

(施設) 外出が出来なかつたので、コロナ前に行っていた遠足など外出する機会を作りたい。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○